

# 第2回 市川市平和啓発事業検討協議会

## 次 第

令和5年1月10日（火）

14時から

第1庁舎5階 研修室

1. 第1回協議会のまとめ

2. 意見交換事項

新たな平和啓発事業の提案について

3. 事務連絡

	意見・質問等	回答
長崎派遣	1 予算を工夫しながら、なるべく間隔を短くして、長崎への学生派遣は行った方がよい。	【回答済内容】 現状は5年に1度の終戦周年行事として長崎派遣を行っており、次回は令和7年度に派遣する予定です。 なお、事業費用は年間400万円程度となっています。
	2 各学校から1名ずつ代表が行き、帰ってきて学校で報告をすると思うが、それを受け継いだ下級生が、その思いがまだあるうちに、長崎や広島に派遣をしてほしい。	
	3 市では中学生を派遣することになっているので、16人であれば全員予算から出してあげていいと思う。	
	4 金額がかかるから3年に1回しかできないということで切ってしまうのではなく、どういうふうにしたら、それを増やし、継続できるのかという志が必要ではないか。	
	5 募集をして、自費で行っていただく考えはないのか。	
	6 例えば3分の1の交通費を市が予算で支出する等で広く募集をして、毎年行くというのが理想である。	【今回の回答】 終戦周年行事としているのは、費用面ということではなく、また近隣各市においても自己負担はないため、自費で行っていただくことは想定しておりません。
	7 中学生は全額で、高校生で希望があれば、半額助成する、また市民の方も行きなければ3分の1を助成するとか募金でということもあると思う。	
	8 志のある企業等からの寄附金で賄って、毎年できなくてもせめて3年間隔にするとかできないのか。	【今回の回答】 企業等からの寄附金について、一般の方々から募集することは可能ですが、企業に求めるのは難しいと考えます。
	9 5年に1回という間の4年間で、他市等では青少年ピースフォーラムに多くの子どもたちが行き、市川市の子どもたちが不在の間に、多くのことを学んで進めている。	【今回の回答】 近隣他市の状況について調査しましたので、協議会にてご説明いたします。
平和ポスター	10 児童生徒が描いたポスターのカレンダーを作ることがゴールになっているような気がする。本当に児童生徒のために利用されているのか、有効活用されているのか。	【回答済内容】 ・各学校にはカレンダーを1校につき2枚配布しておりますが、こちらでは、教育現場でどのように活用されているかまでは把握はしておりません。 ・ポスターは、夏休みの宿題として描いていただいております。総務課で募集している平和ポスター以外にも、交通安全ポスターや火災予防ポスター、市民マナー条例ポスターなど、市役所の他の部署から募集しているものがあります。
	11 例えば、今年はどういう絵が多かったか。統計を取ることが大事だと思う。それにより、児童生徒たちをどのような平和学習に導いていくのかということに繋がると思う。	
	12 このカレンダーを学校にフィードバックし、それを1つ選んでアンケートを書いてもらう。子どもたちが書きやすいようなアンケートを作り、これを子どもたちの教育に生かすという方法もある。	【今回の回答】 ・ポスターやカレンダーを見た子どもたちが平和について考えるきっかけになればと思っております。 ・平和ポスターに関するご意見については、学校教育の問題が関係しますので、教育委員会と共有したいと考えます。
	13 学校に配布したカレンダーがその後どうなっているかわからないということが気がかりであるが、せっかく児童生徒を聞かせているため、最後まで児童生徒の平和教育のためになるような方策というアイデアを出したいものである。	
広報等	14 長崎派遣の報告会は聞いたことがあるが、継承できるよう感想を広報などに載せて市民の方に伝えてほしい。	
	15 平和ポスターなど、何点集まりましたというのを、こまめに広報で宣伝するというのはいいと思う。	
	16 宣伝することと、去年と今年はちょっと違うところを前面に出すなどして宣伝していただくと、変わると思う。	
その他全般	17 1年を通じて何をやったのかという、市としてのまとめた行事が最後にあって、あらゆる世代が共有できる場があるとよい。	【今回の回答】 資料2-1、2-2をご参照ください。
	18 今年は、この事業に力を入れる、というように、事業に関して濃淡を入れてもいいのではないかと。	
	19 メインを決め、プラス今年は、これをする。いわゆる繋がりがあがるものを選んで、継続的に力を入れてやろうというような事業の取り組み方もいいのではないかと。	
	20 予算がいくらかというも私たちに知らせていただければ、それを考えながらの提案もできると思う。	
	21 お金がかかっているのはどこどこなのか、かけなくちゃいけないのはどこなのかということも、私たちが知って提案できるとよいと思う。	
	22 パネル展示や講話などを、大きな会場のみで行うのではなく、5か所くらい、大きな公民館や地域を選んで行ってほしい。	
23 教育というのは継続が必要であるから、児童生徒たちの平和学習に繋がるようなスタイルを工夫するということをやしてほしい。		
24 子どもたちに、こういうことが平和だというきっかけを与えることが、今の大人の役目だと思う。		

## 令和3年度 平和事業の実施状況

合計

399,075円

&lt; 例年事業 &gt;

399,075円

事業名・実施時期	対象	参加人数	当初予算額	決算額・ 主な支出内容	実施状況
平和の折り鶴 展示・送呈 募集: 令和3年6月1日～30日 展示: 令和3年7月8日～20日	全市民	12万羽	5,000円	8,207円 送呈用段ボール、 消耗品	平和への願いを込めて、市民から折り鶴を募集し、「広島平和記念式典」及び「長崎平和祈念式典」に12万羽の折り鶴を送呈した。送呈前にはメディアパーク市川で展示した。
平和パネル展 メディアパーク(沖縄戦) 令和3年8月6日～15日 メディアパーク(原爆) 令和3年11月10日～18日	全市民		0円	0円	・沖縄戦の絵パネルや市内在住写真家による沖縄戦の写真を展示した。 ・被爆の実相を伝えるポスター「原爆と人間」や「平和首長会議ポスター」の展示を行った。
【中止】平和寄席 (開催予定日: 令和3年10月10日)	全市民		1,748,000円	0円	※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。
【中止】ヒューマンフェスタいちかわ2021 ～人権と平和の集い～ (開催予定日: 令和3年12月4日)	全市民		380,000円	0円	※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。
平和ポスター 募集・展示 募集: 令和3年9月1日～30日 展示: 令和3年12月15日～23日	募集: 市内小・ 中学校の児童・ 生徒 展示: 全市民	応募 570点 小学校(低) 246点 小学校(高) 259点 中学校 65点	261,000円	262,165円 カレンダー印刷、 入賞者記念品、 参加賞、消耗品	入賞作品36点の展示を実施した。また、入賞作品のうち、優秀賞・優良賞の24点を掲載した平和カレンダーを作成・配布した。
【中止】被爆体験講話(市事業) 平和パネル展 子どものための平和展	全市民		15,000円	0円	※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。
被爆体験講話 語り部派遣 通年	小・中学生	1,030人(小学校12校、中学校0校)	0円	0円	市立小・中学校における被爆体験講話の実施を学校に呼びかけた。
被爆体験講話 動画制作	全市民		0円	10,000円 講師謝礼金	被爆者による体験講話を収録し、市公式YouTubeにて配信した。
平和基金への積立			0円	20,000円	ふるさと納税による寄附金を平和基金へ積み立てたもの。
平和首長会議			2,000円	2,000円	市が加盟する平和首長会議への負担金の支払
その他平和啓発事業			104,000円	96,703円	平和啓発事業一般用消耗品の購入
		合計	2,515,000円	399,075円	

(参考)

&lt; 令和2年度周年事業(終戦75周年記念事業) &gt; 20,900円

事業名・実施時期	対象	参加人数	当初予算額	決算額・ 主な支出内容	実施状況
【中止】平和啓発長崎派遣事業	市内市立中学校 生徒16名 引率教諭2名 市民代表1名	19人	3,953,000円	20,900円	(当初予算内訳) ・旅費 284,000円 ・委託料 3,555,000円 ・消耗品 15,400円 ・食糧費 50,000円 ・負担金 48,000円 計 3,952,400円≒3,953,000 ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止とした。 委託契約の解除により、企画料金のみ支払った。 ※左記の対象及び参加人数は、予定数。
例年事業			2,884,000円	255,673円	
		合計	6,837,000円	276,573円	

## 令和4年度 平和事業の実施状況

合計	2,974,985円
----	------------

<例年事業> 399,075円

事業名・実施時期	対象	参加人数	当初予算額	支出予定額・ 主な支出内容	実施状況
平和の折り鶴 展示・送呈 募集: 令和4年6月1日～30日 展示: 令和4年7月8日～20日	全市民	20万羽	10,000円	8,305円 送呈用段ボール、 消耗品	平和への願いを込めて、市民から折り鶴を募集し、「広島平和記念式典」及び「長崎平和祈念式典」に20万羽の折り鶴を送呈した。送呈前にはメディアパーク市川で展示した。
平和パネル展 アイ・リンクタウン展望施設 令和4年8月5日～16日	全市民		0円	0円	被爆の実相を伝えるポスター「原爆と人間」や沖縄戦の絵パネル、市内在住写真家による沖縄戦の写真を展示した。
被爆体験講話(平和パネル展) 令和4年8月6日 ギャラリートーク(平和パネル展) 令和4年8月7日・14日	全市民	被爆体験講話35人 ギャラリートーク70人	25,000円	15,000円	「平和パネル展」開催期間中にアイ・リンクタウン展望施設で実施した。
平和展 第1庁舎ファンクションルーム 令和4年8月24日～31日	全市民	166人	0円	0円	戦中・戦後に使われていた日用品、パネルや日章旗の展示、疎開や空襲などの体験談を収めた映像を放映した。
平和寄席 開催日: 令和4年10月15日	全市民	604人	1,981,000円	1,966,880円 委託料、借上料	「平和の大切さ」を笑いを通して訴えた。出演者: 古今亭菊之丞、立川談笑ほか市川市文化会館で開催。
ヒューマンフェスタいちかわ2022 ～人権と平和の集い～ 開催日: 令和4年12月4日	全市民	139人	410,000円	416,000円	ウクライナ避難民による講話、UNESCO平和芸術家による演奏、人権作文の朗読、著名人の講演を通して、人権意識及び平和意識の高揚を図った。
平和ポスター 募集・展示 募集: 令和4年9月1日～30日 展示: 令和4年12月14日～22日	募集: 市内小・ 中学校の児童・ 生徒 展示: 全市民	応募 758点 小学校(低) 243点 小学校(高) 294点 中学校 221点	272,000円	246,585円 カレンダー印刷、 入賞者記念品、 参加賞、消耗品	入賞作品36点の展示を実施した。また、入賞作品のうち、優秀賞・優良賞の24点を掲載した平和カレンダーを作成・配布した。
被爆体験講話 語り部派遣 通年	小・中学生	実施希望校26校(小 学校24校、中学校2 校)	0円	0円	市立小・中学校における被爆体験講話の実施を学校に呼びかけた。
平和啓発事業検討協議会		委員5名	139,000円	139,000円 (見込) 報償金、食糧費	本市が行う平和啓発事業について、より啓発効果を高め、広がりを持たせることができるよう、有識者からなる検討協議会を開催し、意見をいただくもの。
平和基金への積立			0円	102,215円	平和寄席の来場者からの募金及びふるさと納税による寄附金を平和基金へ積み立てたもの。
平和首長会議			2,000円	2,000円	市が加盟する平和首長会議への負担金の支払
その他平和啓発事業			79,000円	79,000円 (見込)	平和啓発事業一般用消耗品の購入
合計			2,918,000円	2,974,985円	

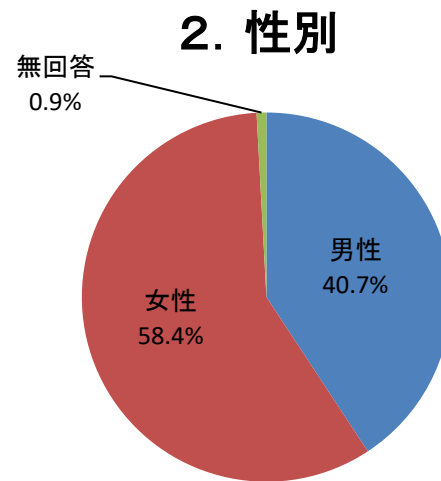
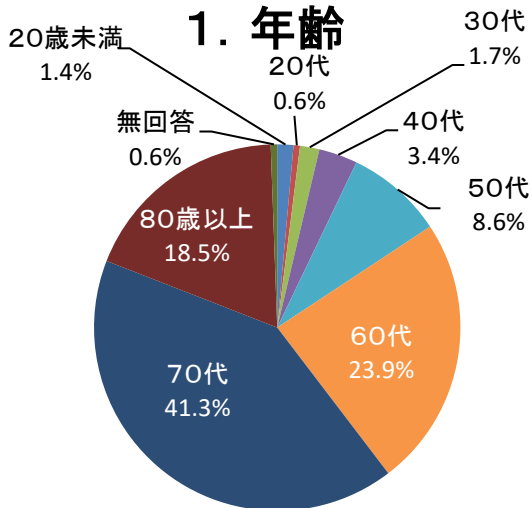
## 平和寄席アンケート

実施日：令和4年10月15日(土)

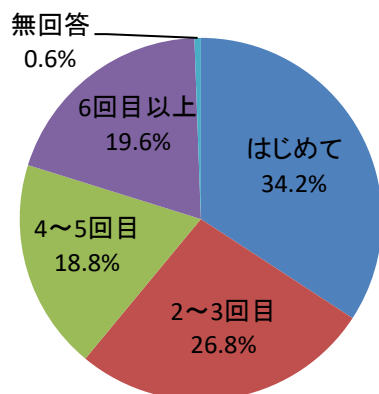
実施方法：当日、会場にてアンケートを配付し、終演後に回収

当日参加者：604人

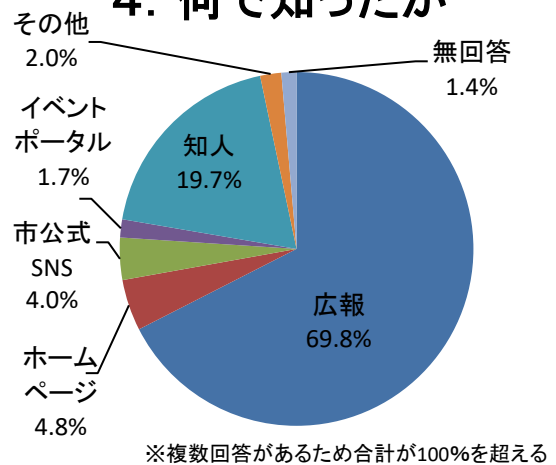
アンケート回収数：351 回収率：58%



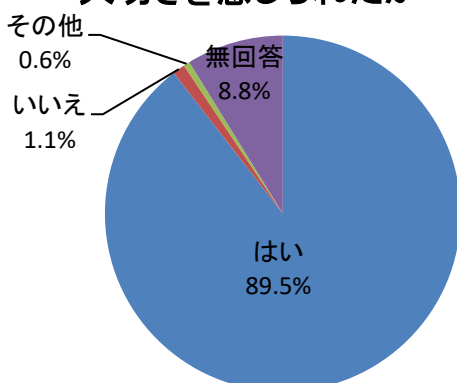
### 3. 参加回数



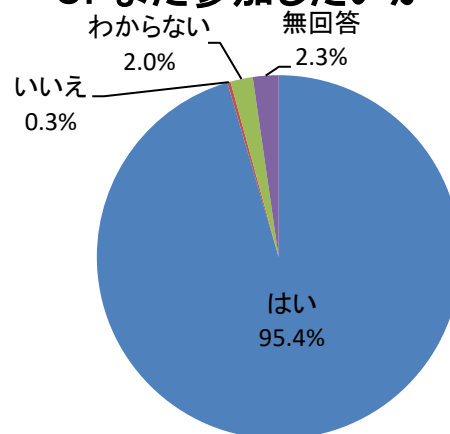
### 4. 何で知ったか



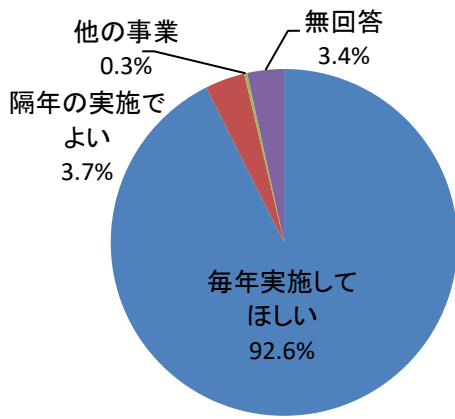
### 5. 今回参加して、平和の大切さを感じられたか



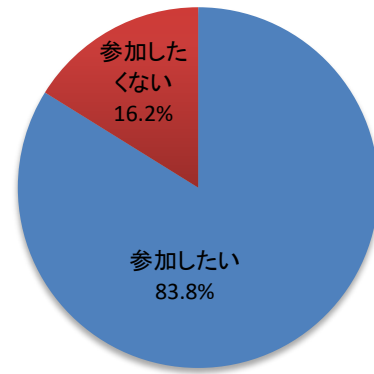
### 6. また参加したいか



### 7. 存続について

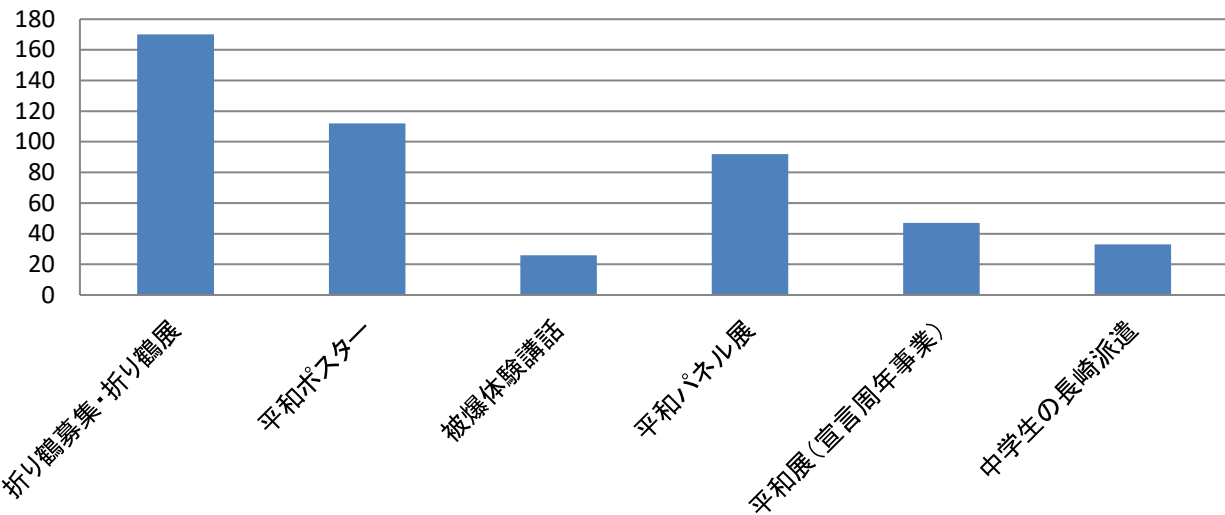


### 8. 入場料が必要となったら参加したいか

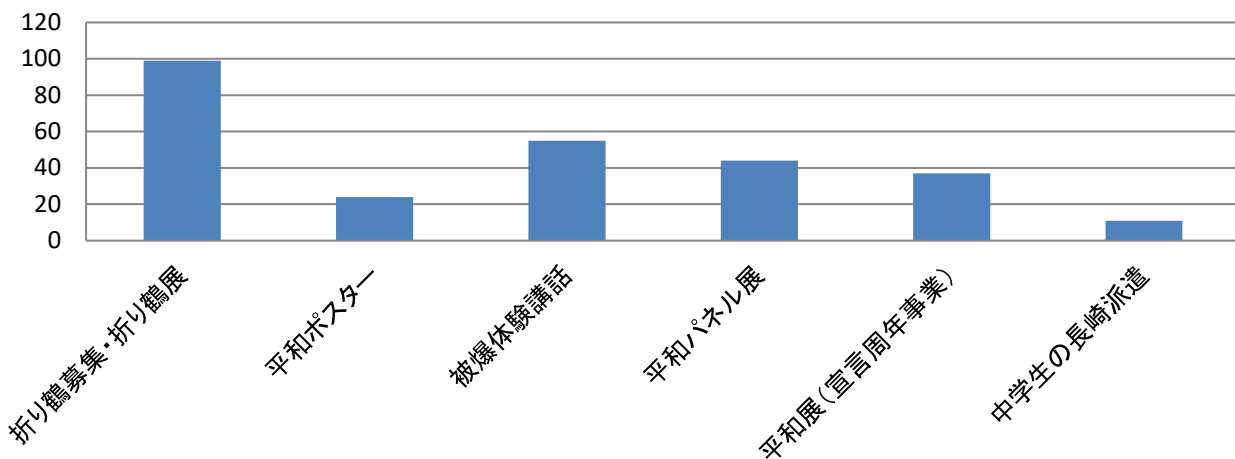


入場料として適当な金額500円(59%)、1,000円(41%)

### 9. 知っている平和事業



### 10. 参加してみたい平和事業



11. 今回寄席に参加して、平和の大切さを感じていただけましたか？その理由を教えてください。
いやなことを忘れて笑えることこそ心の平和である
笑は世の中のストレスを軽減し平和につながる。
ウクライナの様子を思いながら、この様な催物に参加し多くの方々と笑いを共有できる事は幸せなことです。
笑える時間と場所がある事は平和である証拠です。
寄席芸がどう平和につながるかをもっと訴求して欲しい。
12. 平和寄席について、ご意見・ご感想等
待ち時間に折り鶴を折るというアイデアは良いと思います。
世界平和が脅かされている今日この頃、この様な催しがなされている事に感謝で一杯です。ありがとうございます。又元気をいただいた気が致します。
このような企画ができる市川市民で良かったです。
TVで8月にはよく戦争の映像を観るけど平和寄席でもその様なフィルム映像を映して欲しい。戦争を忘れないために。
楽しみにしているのでこれからも続けて下さい。
平和の尊さを再確認する機会になって欲しいです。
有料として半額を平和活動に寄附したらどうでしょう。出来るだけ若手に出演してほしい。
13. 平和啓発事業として新たに行ってほしい事業、継続してほしい事業等ご意見があれば記入してください。
小中学校での被爆体験講話
私も含めて現代人は平和ボケしている。外国の事情から考え直すような企画はどうですか？
戦時中の経験を語ったり、資料を展示する。
若年層に受ける企画
(長崎派遣は)中学生に限らず、若い人や子どものいる家庭が参加できるイベントがあると勉強になってうれしい。
戦争体験講話や歴史の話しを子供達に伝えたい
こんなに色々な事業があること知りませんでした。もっと広めてほしい。
若い人が喜んで参加できる事を行って欲しい。
平和がテーマのコンサート